

学校改革プロジェクト委員会（研究推進）通信

平成 29 年 10 月 11 日

10 月 10 日（火曜日）7 限に橋本純教諭の世界史 A（2 年 1 組）によるプチ授業研究会が実施されました。急遽、企画された授業研究会でしたが、9 名の先生が授業を参観し、その後の授業研究会には 5 名の先生が参加しました。

授業は視聴覚室で、映画『オリバー・ツイスト』（2005 年）を観ながら、産業革命の時代の人々の生活の様子を勉強しました。道路に馬車が走っている映像から、どのようなにおいがしていたか想像させたり（馬なので馬糞がたくさん落ちていたから・・・という想像をふくらませないと答えられません）、産業革命で華やかな街並みの 1 本裏にはどのような人が住んでいるのか注意深く観察させたりすることで、映像から本意を読み取る力や、物事を対極的に考えさせたりする力など、橋本教諭が生徒にどのような力をつけさせたいのかが伝わる授業でした。



授業研究会では、「本時の目標の提示」や「事前に生徒へ視点を指示しておく」など、生徒の学びやすさを意識していたという意見が多く見られました。また、橋本教諭は机間指導も工夫されていました。郡上北高校の特徴でもある少人数授業（2 年 1 組は 20 名）だからこそできる指導、生徒の意欲を高められる指導を心がけて、授業改善を実施した結果だそうです。



生徒がプリントに記入したメモに対し一人ずつコメントしています。



前時の復習をし、本時の授業の目標を明確にしています。

授業研究会はざっくばらんに短時間で行い、感じたことを共有しました。橋本先生、ありがとうございました。

他の先生の授業を参観することや、授業を参観してもらうことで、授業改善のきっかけになります。

11 月 6 日（月曜日）5 限から富士通株式会社の濱田真輔様がビジネスコースのクエストエデュケーションの指導にいらっしゃいます。文化祭準備期間ですが、ぜひ参観ください。

